

「対日理解促進交流プログラム JENESYS2019」 による カンボジア・カヌー・ジュニア代表一行の訪日

外務省が推進する「対日理解促進交流プログラム JENESYS2019」の一環として、9月17日から25日まで、カンボジアのカヌー・ナショナルチーム・ジュニア代表一行16名が訪日します。

本招へいでは、東京都内でカヌー関連の視察や講義を受けた後、石川県を訪れ、第15回日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会へ参加し、日本代表チームとの合同練習、高校生との交流会に参加するなど、スポーツを通して日カンボジア間の人的交流を促進すると共に、カンボジア一行の日本理解を促進します。これにより、日本の魅力を効果的に発信すると共に、カンボジア・スポーツ界の今後の発展と日カンボジア間の友好をより一層促進させることを目的としています。

本事業への参加者には、帰国後、日本の魅力等を積極的に発信することが期待されています。

[参考]対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目指している。

<日程案>

9月17日(火)

来日、オリエンテーション、日本カヌー連盟講義等

9月18日(水)

海の森水上競技場 視察等

9月19日(木)

石川県へ移動

石川県小松市役所表敬訪問

日本代表チームとの合同練習

9月20日(金)

株式会社小松製作所視察

交流会

9月21日(土)～23日(月)

第15回日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会 参加

9月24日(火)
東京へ移動
成果報告会等

7月25日(水)
離日